

NO 共謀罪

心の中を処罰する違憲立法

3つの大問題

- ①内心を処罰 心の中を処罰し、思想・良心・内心の自由を保障した憲法を蹂躪(じゅうりん)する違憲立法
- ②一般人が対象 処罰の対象が市民活動も含めて無限定に広がる
- ③「テロ対策」はごまかし そもそも法案の目的(第一条)に「テロ対策」はない



重大問題にフタして暴走

「日報」隠へ

当初、「廃棄した」とされた南スーダンPKO陸上自衛隊派遣部隊作成の「日報」が陸自に保管され、陸自上層部が「日報」データ消去を指示した疑いが浮上。稲田朋美防衛相は辞任を拒否。「監察中」を口実に中身も答えず。

閣僚暴言も居直り

震災復興の陣頭に立つべき今村雅弘復興相が福島原発事故の自主避難者の帰還で「どうするかは本人の責任」「(不服なら)裁判でも何でもやればい」と暴言。今村氏は辞任を拒否。安倍首相も不問に。

力あわせ新しい政治を

衆院比例予定候補

こくた恵二



党国対委員長
現・8期(京都1区重複)

宮本たけし



党衆院国対副委員長
現・3期

清水ただし



党准中央委員
現・1期(大阪4区重複)

堀内照文



党准中央委員
現・1期(兵庫8区重複)

わたなべ結



党大阪常任委員
新(大阪3区重複)

制度解説

衆院選挙
投票方法

比例代表は「**日本共産党**」と書きます
選挙区は「候補者の名前」で

政党名を
と書きます

衆議院比例代表は政党名で投票します。参議院と違い個人名は無効です。

米の

先制攻撃 認めらるな

北朝鮮

外交交渉で非核化を

いま、米国と北朝鮮の間で軍事対軍事の危険なエスカレーションが起こっていることが大変心配です。



シリアに発射されたミサイル(米海軍のサイトから)

トランプ政権はシリアに続いて北朝鮮にも軍事力行使につながりかねない危険な動きをし、北朝鮮は弾道ミサイル発射というさらなる挑発行為を行いました。おびたしい犠牲

この中で、米軍による先制攻撃が行われるなら「その戦争は、朝鮮戦争以来、見たこともない極めて破壊的なもの」(カーター前米国防長官)になります。

米国は軍事的選択肢を絶対にとるべきではありません。経済制裁の強化と一体に、外交交渉

の中で北朝鮮の核・ミサイル開発の手を縛り放棄させるという外交的選択肢こそ必要です。

国民の命と安全まもれ

安倍首相は、軍事力も選択肢というトランプ発言を「力強い発言」だと歓迎しました。そうではなく米国に「先制攻撃するな」ときっぱり要求すべきです。それが国民の命と安全に責任を負う首相の務めです。

日本共産党

近畿民報

2017年4月 No.4 (第278号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビース102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpcinkiki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を
発表しました。

折り目